

第42回 東海村健康づくり計画推進委員会 会議録

【日 時】 令和2年9月29日（火） 午後1時30分～午後3時00分

【場 所】 保健センター 検診ホール1～3

【出席者】 ◎：委員長 ○：副委員長 （順不同，敬称略）

■住民委員 ◎委員長 ○副委員長

◎佐藤 栄子，○足達 賢司，佐藤 佳代子，石丸 美代子，小泉 奈知子，
山崎 松夫，平田 文枝，工藤 孝子，渡辺 りつ子，齋藤 周三，篠崎 典子，
妹尾 千知，平野 紀夫，大内 直子

■関係機関委員

岩間 美幸（ひたちなか保健所）
櫻井 文雄（村立東海病院）
大内 秀樹（東海村社会福祉協議会）

■関係課職員

山口 正弘（福祉総務課），川上 多恵子（高齢福祉課），
大内 伸二（生涯学習課）

■事務局

関田 秀茂，古川 政史，千葉 崇恵，平野 貴子，高橋 亜紀，
濱 麻弥，佐々木 菜津希（記録者）

【欠席者】 住 民 委 員：宇野 裕基

関係課職員：佐藤 美佳（子育て支援課），塙 薫（農業政策課），
倉田 祐子（学校教育課）

- 1 開 会 進行 健康増進課 古川課長
 - 2 あいさつ 関田福祉部長
 - 3 自己紹介 配付資料の名簿順に自己紹介
 - 4 議 題 司会 佐藤（栄）委員長，足達副委員長
 - （1）令和2年度東海村健康づくり推進委員会活動方針について
 - （2）令和2年度東海村健康づくり推進委員会活動計画について
 - （3）令和2年度みんなですこやかウォーキングの日程について
- ・資料1～3をもとに事務局から説明

【意見等】

石丸委員	9月4日のすこやかウォーキングでは，参加者全員ショートコースでの参加となったが，次回10月2日のすこやかウォーキングでは，今まで同様，ロングとショートの2コースの実施となるのか。
事務局	9月は，熱中症の嚴重警戒アラートが発令されており，対策として，参加者全員ショートコース，OS-1を事前に飲料してウォーキングを実施した。最近の気温では，ロングコースも問題なく歩けると考え，通常通りロングとショートの2コースから希望をとっている。当日は，通常通り実施できればと考えている。

(4) 第3次東海村健康づくり計画・村民アンケート調査結果報告書について

東海村の健康に関する各種データ

- ・資料4-1, 4-2をもとに事務局から説明

【意見等】

山崎委員	<p>アンケート調査結果は、事前に拝見することができ、大変勉強になった。</p> <p>アンケートの調査項目が非常に多かったことから、回答率が少し少なかったのかと考える。もう少しアンケートの内容を考えると、回答率にも変化が見られたかもしれない。</p> <p>資料について、下記感想を持った。</p> <p>資料4-1</p> <ul style="list-style-type: none">・P28 食事のときに「いただきます」「ごちそうさま」などの挨拶をしているかの問いでは、70歳以上の男性が少ない傾向にある。案外男性は「いただきます」等の挨拶をしないことを知り驚いた。・P28 の食材のごみやむだ（残食）が出ないように気を付けているかの問いでは、女性より男性の方が割と関心があるようだ。・P45 の健康だと思うかの問いでは、女性の方が健康だと回答している方が多く、そのことも長生きに影響があるのかと感じた。・P45 の健康管理のために週に複数回の体重計測を継続的に行っているかの問いでは、50%以上の方が体重計測をされていることに素晴らしいと思った。・P47 のあなたは、ストレスの解消法があるかの問いでは、20歳代70歳代以上の方は、ストレス解消法があると回答している方が多い傾向にあり、大変感心した。・P48 の悩みや不安を感じたときに、相談できる人はいるかの問いでは、相談できる人の割合が非常に高く、うらやましく感じた。 <p>資料4-2</p> <ul style="list-style-type: none">・P15 では、男性65歳平均健康余命では、本村は、全国・茨城県を上回っており、嬉しく感じる。これは、保健センターが日頃からの住民への関わりの表れのように感じる。
委員長	さまざまな項目があるので、私たちがアンケート結果を踏まえ、これからの健康づくりに対して、色々な心構えを持って活動していけたらと思う。

(5) 第2次健康づくり推進計画における数値目標の達成状況

- ・資料5をもとに事務局から説明

【意見等】

委員長	④疾病対策の目標値にがん検診要精密検査の実施率とあるが、これは、要精密と結果が出た方が再度検査したどうかということか。
事務局	その通りである。
委員長	どこかの病院で受診されたことを、村では確認作業をしているということか。

事務局	その通りである。県に精密検査該当者名簿があり、その該当者が精密検査の受診歴を確認できるシステムを構築されている。県から精密検査を未受診者のリストをいただき、村から電話等で再度受診勧奨している。該当者の病院受診した結果を村でも把握することができる。
委員長	どのように調査されているのかと思ったが、素晴らしいシステムだ。承知した。

(6) 東海村食育推進行動計画における数値目標の達成状況

- ・資料6をもとに事務局から説明

【意見等】

委員長	A評価が多いのは素晴らしい。地産地消の推進の「学校給食における東海村産の使用割合」については、保存食を一部使用していることもあり、B評価であるが、全体的には、ほぼA評価で良い。 普通の食生活改善推進員の活動のたまものだと感じる。食生活改善推進員の活動がさまざまな年齢の方々に浸透している結果かと思う。
------------	---

(7) 東海村の現状と課題について

- ・資料7をもとに事務局から説明

【意見等】

佐藤（佳） 委員	食生活改善推進員として活動していく中で、父親が台所に立つ家庭では、大体のお子さんが将来台所に立つという傾向にあるように感じる。食生活改善推進員の男性会員にお話を伺ったところ、その方の父親も普段から台所に立ち、料理をされる方だったそうで、父親の料理が美味しかったことを懐かしんでいて、父親の料理する姿をみて育ったこともあり、会員本人も全く抵抗なく料理をされていると伺った。 男性料理教室を開催すると、もっと開催してほしいと大変有難いお声を伺うが、定期的に会活動を実施することはなかなか難しい。健康づくりサポーター養成に男性料理教室を盛り込むのはどうか。男性でも台所に立つ方は、そのお父さんも台所に立っていた等、親の背中をみて育った環境があるように思うので、まずは親の背中を子どもにみせて伝えていけると良いのではないかと。食に関心があるということは、健康にもつながると思う。
委員長	子どもは親の背中をみて育つこともある。「男子厨房に入らず」の時代の方もいると思うが、今はそういう時代ではない。意外に、お父さんの料理を喜んで普段より食べる等もある。食事や健康に関して、親が見せていくことが大切である。親が運動する習慣があれば、子どもも自ずと運動するようになる。親がゲームばかりやっていたら、子どももゲームばかりする。スマホ育児の話もあったが、親がスマホに触れていれば、やはり子どもも触れている。朝ウォークは、今年は中止となったが、例年、両親参加が多く嬉しいことであり、そういった環境づくりの

	大切さを踏まえ、今後の健康づくりを考えて活動していきたい。
石丸委員	P3の3(1) ころの健康について減少にあるということだが、コロナ禍であるため、マスクで表情がみえない環境であり、コミュニケーションがとりにくく、悩みを抱えている方が大変多いように感じる。著名人の自死も目立ち、憧れの方々の死は身近に感じられ、周囲へ影響していくのではと怖さを感じる。悩みを打ち明けられる環境、友人知人を持てる方が増えることを祈りたい。
委員長	ストレスの解消法をお持ちの方もいるが、ストレスを感じている方が多いようだ。心の健康は、今後のますます重要な課題の一つだと思う。
岩間委員	<p>村では、受動喫煙防止対策等に大変尽力いただいている。</p> <p>ある健康経営事業所において、喫煙防止対策のためのさまざまな取り組みをしているが、なかなか喫煙者の減少が上手くいかないようである。</p> <p>喫煙対策は今後の健康づくりに大変影響があると思う。先程、佐藤（佳）委員のご意見で、子は親の背中を見て育つというように、喫煙者の味覚は濃い味の傾向にあると思うので、子への食影響があるように思う。</p> <p>今後、健康づくりサポーターの養成をする際に、男性料理教室等の実施や健康づくり活動をしていく中でも喫煙対策につながるものがあれば、教えていただきたい。</p>
事務局	<p>受動喫煙に関する講演会を定期的で開催しているが、ターゲットの参加が少ない現状であるが、国での健康増進法の改正等に伴い、本村でも施設内禁煙や受動喫煙防止対策等の取り組みをしており、喫煙者にとっては、吸いづらい環境になりつつある。第3次計画では、健康づくりサポーターの養成の枠組みとして、食生活改善推進員の活動や運動、休養等、健康を構成するためのさまざまな要素を網羅し、広めていただける方々を養成していきたいと考えている。</p> <p>これまで計画を推進していく中で、健康づくりサポーターの養成は結果としてできなかったが、この10年間で試行的にさまざまな仕掛けづくりを行ってきたところである。第3次計画では、今まで手を付けられなかった、喫煙対策や食育の部分にも仕掛け作りを行いたい。例えば、食育では、興味のある方ばかりでなく、意識しなくても自然に生活環境の中に溶け込むような健康づくりを具体化していければと考えている。今回いただいたアイデアを第3次計画に盛り込んでいき、健康づくりサポーター養成を形作っていきたい。</p>
委員長	第2次健康づくり計画を推進しつつ、第3次健康づくり計画をしっかりと立てていきたい。協議について以上とする。